

1 2月議会質問

①医療通訳について

外国人や聴覚障害の方が安心して医療を受けられるようにと、会派として以前から要望してきた医療通訳の養成講座の応募状況について質問。

海外在住経験や公的通訳経験のある方、TOEIC のスコア 800 点以上の方等、多数が応募されたと聞くが、定員は 18 名なので今回受講できなかった方についても、市の貴重な財産として今後何らかの形で市政で活躍して頂けるようにと強く要望しました。

②高齢者施策について

高齢者がいきいきとまちづくりに参加する事は市の大きな特色になり、高齢者にとっての健康づくり、生きがいくくりにもなり、健康寿命を延ばすことにも通じるとして、会派として「ボランティアポイント」の導入を訴えてきたが、その進捗状況について質問。

26 年度の導入に向け、ボランティアの内容、ポイントの還元方法の検討をしているとの事なので、いつまでも元気である事が高齢者の喜びに繋がるよう、重ねて要望しました。

③ごみ施策について

市内在住の外国籍の方がゴミ出しルールが理解できない時には周辺住民が協力して頂いていると聞いているが、市の対応について質問。

市は外国籍の方については、5 か国語のリーフレットを用意し必要であれば個別に説明もするという事だが、それが十分伝わっていないように感じるので、今後もっと丁寧に情報提供する事を要望しました。

合わせて粗大ごみの予約も土曜日や日曜日、19 時以降にも予約できるシステムを導入すべきと強く要望しました。

④防災・減災対策について

一昨年、昨年と豪雨により市内全域に浸水被害が発生した本市において、市が作成した「突然の大雨に備えて」というリーフレットに対する市民の反響はどうであったか、また、浸水区域を想定した「内水ハザードマップ」の作成についての進捗状況について質問。

リーフレットは、浸水被害のあった地域では全世帯に配布したいとの要望もあるという事なので、今後は部数や配布場所も、もっと工夫をすべきと強く訴えました。